

佐渡市家畜診療所の正規職員として採用された。

⑬国土調査費について

要望・意見 地籍調査事業の進捗が極めて遅い。このことにより、税負担の公平性が損なわれていることに加え、地元精通者の減少に伴い土地の境界の画定が困難となり、事業実施段階において筆界未定地が増えることが危惧される。よって、予算の増額や専任職員の増員等、事業の早期完了をさせるための体制を強化するよう強く求める。

対応状況 佐渡市の地籍調査事業は、県内の他市町村と比べると進捗率は高いが、さらに進めるためには、国、県の補助金予算（国50%、県25%）が前提となるため、国、県に対して予算の増額を強く求めていく。体制等については、庁内協議を進める。

⑭離島漁業再生支援事業について

要望・意見 当該事業に新規漁業就業者の確保及び定着を支援する経費が計上されているが、より多くの新規漁業就業者確保を目指し、拡充を検討すること。

対応状況 離島漁業再生支援事業の佐渡市離島漁業集落活動促進計画に記載されているとおり、新規漁業就業者の確保に努める。

⑮観光団体育成事業について

要望・意見 佐渡観光協会と佐渡地域観光交流ネットワークは、似通った事業をそれぞれで実施しており、極めて非効率であると思われる。よって、組織の統合を検討すること。

対応状況 両団体は佐渡版DMOの形成に大きく関係するので、DMO形成の検討の中で今後の方向性を議論することとする。

⑯アース・セレブレーション補助金について

要望・意見 平成28年度に予定しているイベントでは、従来までの城山コンサートは実施せず各地域に分散した小規模なコンサートを実施するとしているが、集客力の減少が危惧されるところである。よって、イベントの内

容を十分に精査し、集客力の維持を図ること。

対応状況 鼓童村コンサートのほか、佐渡全域を舞台にマリンスポーツや鬼太鼓の1泊交流など、鼓童と一緒に楽しむ体験プログラムや佐和田海岸での郷土芸能公演など、新たな体験型メニューによる集客力の維持を図る。

(2)平成28年度佐渡市五十里財産区特別会計予算について、平成28年度佐渡市二宮財産区特別会計予算について、平成28年度佐渡市新畑野財産区特別会計予算について、平成28年度佐渡市真野財産区特別会計予算について

要望・意見 各財産区を速やかに廃止することについて、鋭意努力されたい。

対応状況 認可地縁団体への財産譲渡による財産区解散、消滅に向けた各財産区との協議を引き続き進める。

(3)平成28年度佐渡市病院事業会計予算について

要望・意見 看護師不足の状況は理解できるが、病院経営改善に向けての努力の跡がみられない。職員全体で赤字解消に向けて、更なる努力を求める。

対応状況 看護師離職防止のための「ワークライフバランス」事業、離職後在宅看護師向けの「再就職支援プログラム」等の取組により、数名単位ではあるが看護師が増となっている。看護師に限らず医療技術員の確保が経営改善には必須条件となるため、今後とも確保に努めたい。

(4)平成28年度佐渡市下水道特別会計予算について

要望・意見 人口減少に伴い将来的に料金収入が減少していくことは明らかである。将来における本会計の経営を見据え、下水道整備計画区域の見直し、合併処理浄化槽への切替

えを進めること。

対応状況 平成28年度に下水道整備計画区域を縮小する見直しを行い、合併処理浄化槽区域の拡大を図る。

(5)平成28年度佐渡市水道事業会計予算について

要望・意見 本年度の収益的収支において2億7千637万7千円の赤字予算となっている。これは簡易水道の経理を一本化したという要因があるものの、赤字予算であることに変わりはなく、さらに、将来的には給水人口の減少により水道事業財政が今後一層厳しさを増してくるものと思料するところである。

◆平成28年第3回（4月）臨時会において、常任委員会が付した主な意見について、市の対応状況を報告します。

◎専決処分の承認を求めることについて（平成27年度佐渡市一般会計補正予算（第11号）について）

○地方創生加速化交付金について

要望・意見 平成28年3月定例会における意見において、REASAS及び佐渡航路データ等を活用した佐渡版DMO形成事業について、佐渡観光の危機的状況に鑑み、市が想定しているスケジュールは極めて冗長と断じたところであるが、まだその対応が具体的にとなっていないことから、早急に具体的なスケジュールを議会に示すことを求める。

対応状況 佐渡版DMO形成に向けた具体的なスケジュールについては、6月定例会常任委員会提示する。

要望・意見 各種の地方創生に関連する事業を成功させるには、佐渡市のみならず、近隣自治体との広域的連携は不可欠であることから、その整備を検討されたい。

しかしながら、これ以上の水道料金の値上げは行うべきではなく、一般会計からの財政支援を得る等の対応策を講ずるべきである。今後、市が策定する水道ビジョンにおいては、上記の対応策を取り入れることを強く求める。なお、水道ビジョンは速やかに議会に提示すること。

対応状況 水道事業会計が健全経営できるよう、繰入金について協議調整を行っているところであり、新水道ビジョン（案）ができた段階で常任委員会へ提示する予定である。

対応状況 既に観光分野においては、対岸市との広域連携を進めており、特に新潟市とはトキめき佐渡・にいがた観光圏として取り組んでいる。他の分野においても、効果的な事業実施に資するよう、広域的連携を検討する。

要望・意見 庁内における執行体制を実効性あるものとするよう、改めて検討されたい。

対応状況 地方創生事業は、交付金の実施計画等総合政策課が中心となっており、事業実施については、各事業課が責任をもって取り組む体制をとっている。今後の事業の進捗管理、いわゆるPDCAサイクルにおいても、総合政策課が中心となり、進捗管理を行う。

議案等(審議結果)一覧

【第3回（4月）臨時会】

◎は全会一致で可決、○は賛成多数で可決、△は継続審査、×は否決

議案の番号	件名	審議結果
議案第63号	専決処分の承認を求めることについて(平成27年度佐渡市一般会計補正予算(第11号)について)	◎
議案第64号	専決処分の承認を求めることについて(佐渡市税条例等の一部を改正する条例の制定について)	◎
議案第65号	専決処分の承認を求めることについて(佐渡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)	○
議案第66号	平成28年度佐渡市一般会計補正予算(第1号)について	◎
議案第67号	佐渡市教育委員会委員の任命について	◎

議案の番号	件名	審議結果
議案第68号	佐渡市教育委員会委員の任命について	◎
議案第69号	佐渡市監査委員の選任について	◎
議案第70号	佐渡市監査委員の選任について	◎
議案第71号	佐渡市固定資産評価審査委員会委員の選任について	◎
議案第72号	佐渡市固定資産評価審査委員会委員の選任について	◎
議案第73号	佐渡市固定資産評価審査委員会委員の選任について	◎

◇賛否等の内訳 上表の賛否の分かれた議案(網掛け)について、議員別に賛否等を公表します。

※ ○は賛成、●は反対、退は退席。なお、議長は採決に加わらない。

議案等の番号	議決結果	賛否の別		新生クラブ					政風会			政友会		日本共産党市議団		市政会		連合		地域政策研究会		公明党	無会派		議長 岩崎隆寿	
		賛成	反対	広瀬 大海	上杉 育子	駒形 信雄	金田 淳一	佐藤 孝	北 啓	室岡 啓史	中川 隆一	坂下 善英	高野 庄嗣	中川 直美	中村 良夫	猪股 文彦	竹内 道廣	大森 幸平	近藤 和義	渡辺 慎一	祝 優雄	山田 伸之	宇治沙耶花	荒井 眞理		
65	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

【第4回（6月）定例会】

◎は全会一致で可決、○は賛成多数で可決、△は継続審査、×は否決

議案の番号	件名	審議結果
議案第74号	佐渡市入湯税条例の一部を改正する条例の制定について	◎
議案第75号	佐渡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎
議案第76号	佐渡市職員定数条例及び佐渡市下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
議案第77号	新たに生じた土地の確認について(水津地内)	◎
議案第78号	字の変更について(水津地内)	◎
議案第79号	新たに生じた土地の確認について(二見地内)	◎
議案第80号	字の変更について(二見地内)	◎
議案第81号	除雪ドーザ購入契約の締結について	◎
議案第82号	消防ポンプ自動車購入契約の締結について	◎
議案第83号	高規格救急自動車購入契約の締結について	◎
議案第84号	高規格救急自動車購入契約の締結について	◎
議案第85号	平成28年度佐渡市一般会計補正予算(第2号)について	◎
議案第86号	平成28年度佐渡市病院事業会計補正予算(第1号)について	△
議案第87号	佐渡市外部監査契約に基づく監査に関する条例の制定について	◎
議案第88号	財産の処分について(旧佐渡総合病院跡地)	◎
議案第89号	佐渡市五十里財産区管理委員の選任について	◎
議案第90号	佐渡市二宮財産区管理委員の選任について	◎
議案第91号	佐渡市真野財産区管理委員の選任について	◎

議案の番号	件名	審議結果
議案第92号	人権擁護委員候補者の推薦について	◎
議案第93号	佐渡島開発総合センター改修(建築)工事請負契約の締結について	◎
議案第94号	佐渡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○
議案第95号	個別外部監査契約に基づく監査によることについて	◎
議案第96号	平成28年度佐渡市一般会計補正予算(第3号)について	◎
議案第97号	平成28年度佐渡市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○
議案第98号	佐渡市副市長の選任について	○
議案第99号	佐渡市副市長の選任について	○
請願第6号	これ以上の地域の荒廃に歯止めをかけるために労働時間と解雇の規制強化を求める意見書の提出を求める請願	△
陳情第2号	柏崎刈羽原発の再稼働を認めないことを求める陳情	×
陳情第3号	安保関連法(平和安全保障関連法)の廃止を求める陳情	×
陳情第4号	TPP協定を国会で批准しないことを求める陳情	◎
陳情第5号	消費税の再増税を中止し、生活費非課税・応能負担の税制を求める陳情	×
発議案第6号	TPP協定の批准を行わないことを求める意見書の提出について	◎

◇賛否等の内訳 上表の賛否の分かれた議案(網掛け)について、議員別に賛否等を公表します。

※ ○は賛成、●は反対、退は退席。なお、議長は採決に加わらない。

議案等の番号	議決結果	賛否の別		新生クラブ					政風会			政友会		日本共産党市議団		市政会		地域政策研究会		公明党	民進党	無会派			議長 岩崎 隆寿	
		賛成	反対	広瀬 大海	上杉 育子	駒形 信雄	金田 淳一	佐藤 孝	北 啓	室岡 啓史	中川 隆一	坂下 善英	高野 庄嗣	中川 直美	中村 良夫	猪股 文彦	竹内 道廣	渡辺 慎一	祝 優雄	山田 伸之	近藤 和義	宇治沙耶花	荒井 眞理	大森 幸平		
94	可決	18	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	
97	可決	17	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	
陳2	否決	7	13	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	○	●	○	●	●	●	●	○	○	○	○	退	
陳3	否決	8	13	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	○	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	
陳5	否決	4	17	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	

平成 27 年度政務活動費の実績をお知らせします

佐渡市では、議会の会派や議員に対して、調査研究等に必要経費に充当するよう、1人当たり年額12万円の政務活動費を交付しています。なお、その精算の際には、全ての領収書の添付と残余金の返還を義務付けています。

(単位：円)

項目	会派名																合計	比率 (%)				
	新生 クラブ	自由・三 クラブ	民主党	日本 共産党	政友会	市民 クラブ	自由 クラブ	市政会	公明党	猪股文彦 (無会派)	山田伸之 (無会派)	荒井眞理 (無会派)	大森幸平 (無会派)	大澤祐治郎 (無会派)	竹内道廣 (無会派)	根岸勇雄 (無会派)						
収入	交付額 ①	480,000	360,000	240,000	240,000	590,000		225,174	110,000	193,814	113,814	86,458	△113,814	120,000	120,000	120,000	110,000	110,000	120,000	2,610,000		
	年度途中に 会派及び議 員間の異動 に伴い、調整 した額②		△320,272					225,174	110,000	193,814	113,814	86,458	△113,814		△105,174	△110,000	△80,000			0		
	合計③ (①+②)	480,000	39,728	240,000	240,000	590,000	225,174	110,000	193,814	113,814	86,458	6,186	120,000	14,826		0	30,000	120,000	2,610,000			
	調査研究費	305,411				359,557			22,560		72,703		11,540						771,771	24.4		
	研修費					136,250							71,660						207,910	6.6		
	広報費	341,358		262,997	418,243			56,921	94,510		46,312								1,220,341	38.6		
	広聴費																			0	0.0	
	要請・陳情 活動費		6,970																	6,970	0.2	
	会議費		19,530																	19,530	0.6	
	資料作成費			146,000			36,000				8,000		1,907							182,196	374,103	11.8
資料購入費		13,228	80,286	103,101		105,060				60,930	30,930	56,044	6,186		14,826					557,727	17.7	
人件費																				0	0.0	
事務所費																				0	0.0	
合計 ④	646,769	39,728	489,283	521,344	495,807	141,060	79,481	155,440	111,633	102,356	6,186	142,243	14,826	0	30,000	182,196	3,158,352	100.0				
収支差引残額 (返還金の額) ③－④	0	0	0	0	94,193	84,114	30,519	38,374	2,181	0	0	0	0	0	0	0	0	249,381				

政務活動費の使途

項目	内容														例			
調査研究費	市政、地方行政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費														資料印刷費、調査委託費、文書通信費、交通費、宿泊費等			
研修費	研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会の参加に要する経費														講師謝金、会場費、交通費、宿泊費、文書通信費、参加費等			
広報費	活動及び市政について住民に報告するために要する経費														広報費・報告書等印刷費、会場費、文書通信費等			
広聴費	住民からの市政及び会派の活動に対する要望・意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費														資料印刷費、文書通信費、交通費等			
要請・陳情活動費	要請・陳情活動を行うために必要な経費														資料印刷費、文書通信費、交通費、宿泊費等			
会議費	各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費														会場費、資料印刷費、交通費、宿泊費、文書通信費、参加費等			
資料作成費	活動に必要な資料の作成に要する経費														印刷製本費、翻訳料、事務機器購入、リース代等			
資料購入費	活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費														書籍購入費、新聞購読料、有料データベース利用料等			
人件費	活動を補助する職員を雇用する経費														給料、手当、賃金等			
事務所費	活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費														事務所の賃貸料、維持管理費、備品、文書通信費、事務機器購入、リース代等			

◆議会の動き

年	月	日	内 容
平成28年	4月	21日	議員全員協議会 各派代表者会議
		22日	各派代表者会議
		25日	各派代表者会議
		28日	第3回（4月）臨時会
		16日	議会報編集特別委員会
	5月		議会改革等特別委員会
		25日	各派代表者会議 産業建設常任委員協議会
		26日	議会報編集特別委員会
			議員全員協議会
		31日	各派代表者会議 社会文教常任委員協議会
		6日	議員全員協議会
	6月	10日	議会運営委員会 各派代表者会議
		14日 ～ 30日	第4回（6月）定例会

◆行政視察の受入状況

年	月	日	内 容
平成28年	5月	13日	大分県大分市議会 （空き家対策事業・ 海洋深層水利活用）
		18日	神奈川県高座郡寒川町議会 （地産地消推進条例）
		25日	徳島県阿南市議会 （地域おこし協力隊）

議会の傍聴にお越しください

議会の本会議は公開されています。議場の受付で住所・氏名などを記載していただくだけで、どなたでも自由に傍聴できます。お気軽にお越しください。

議場は佐和田行政サービスセンターとなりの佐渡中央会館内にあります。

なお、議会の本会議の日程については、議会事務局へお問い合わせください。



編集後記

4月の選挙により新しくなった市議会での初の6月定例会を終え、新しいメンバーでの初の議会報告として議会だよりを発行させていただく事が出来ました。

市長も変わり、副市長もこの6月定例会にて決まりました。今回の議会の内容もそうですが、これから佐渡がどう変わっていくか、どう良くなっていくか、これが今、多くの佐渡市民が期待されていることだと思います。市長の所信表明にはじまり質問でも新庁舎問題や今後の佐渡について問われることが多かったように感じます。傍聴になかなかこれなかったり、テレビ中継などでも議員全員の質問を聞くことも時間がかかったりして、難しいと思います。それをわかりやすく市民の皆様へ伝える事が出来るのが、この議会だよりだと思っておりますので、わかりやすく、見やすく、身近に手に取っていただけるように、私たち議会報編集特別委員会としてしっかり議論をし、より良いものを定例会ごと発行していけるように精進してまいります。

北 啓 記